

令和3年1月26日

福知山市議会議長 芦田眞弘 様

予算審査委員会委員長 野田勝康

## 委員会審査報告書

本委員会に付託された議案について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第80条の規定により報告します。

### 記

#### 1 委員会付託議案

- ・議第122号「令和2年度福知山市一般会計補正予算（第11号）」

#### 2 審査の概要

1月25日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。各所管部署より詳細な説明を受け議案審査を行い、8人の委員から8項目の質疑がありましたので主な概要について報告します。

初めに、議第122号の福知山市時短要請協力金対象外事業者応援給付金事業について「新規事業者に対する対応と、申し込みの具体的な手順」を問う質疑があり、「新規事業者に対しても対応する予定。また、手順については郵送を基本に申し込みをしていただき審査を行う」との答弁がありました。続いて「法人550件と個人事業主370件の算出方法と申込期限、またこの事業は委託等で行うのではなく市で直接行うのか」を問う質疑があり、「算出方法については市内中小企業数から時短要請を受ける飲食業と比較的悪化していない業種等を差し引くとともにセーフティネット認証や持続化支援事業等から得た割合などを勘案し算出した件数である。申込期限については7月末で検討している。また、この事業は直接市が行う」との答弁がありました。

次に、福知山市事業者チャレンジおうえん事業について「9月補正で行った1回目の助成金の状況と申請者の全ての審査が終わっているのか」を問う質疑があり、「審査は全て終了し16件採択を行い、予算1,500万円に対して約1,800万円の事業実施ということで1回目は終了している」との答弁がありました。続いて「当初予想より多く申し込みがあったが、今後も必要な事業として継続して行うのか」を問う質疑があり、「今回41件応募

され16件採択し、差し引き25件が採択に漏れたが、新たに今回追加募集する中に、採択に漏れた皆様も、再構築して再度応募していただきたい。更に追加件数として現在の状況を金融機関等から聞き取りを行い40件とした。今後についても適時、事業展開を検討していきたい」との答弁がありました。

次に、新型コロナウイルスワクチン接種事業について、「ワクチン接種の実施スケジュール及び接種券の発送時期」を問う質疑があり、「2月中旬から医療従事者、3月後半から65歳以上の高齢者に接種を開始する予定である。4月以降のその他の方については現時点では未定である。接種券は、国の指示では3月1日から12日の間に高齢者へ発送することとなっている」との答弁がありました。続いて、「集団接種の会場については、どのような場所を考えているのか」を問う質疑があり、「地域公民館や3支所、ハピネスふくちやま、休日急患診療所などを候補として想定しているが、施設内の人の動線や人員の配置、密を避ける方法、接種後の休憩スペースの確保などを含め、医師会とも調整して選定を進めたい」との答弁がありました。続いて「4,348万円が計上されているワクチン接種予約システム使用料の概要」を問う質疑があり、「現在、京都府において共同システムの整備を検討されており、各市町村に参加の意向を確認されている。本市としては、この共同システムへの参加を希望することとしており、人口割で算出された負担金額を予算案として計上している」との答弁がありました。

討論は、ありませんでした。

### 3 審査結果

- ・議第122号 全員賛成で原案可決